同友ぐんま

同友会の活動はこちらのQRコードからご覧いただけます。▶

2022年 10月号

発行/群馬中小企業家同友会　〒371-0013　前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F　TEL 027-232-0001　FAX 027-232-0666　E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

人材と組織を育て、強い企業をつくる

経営塾（第2期募集）オリエンテーション

八月三十日（火）、同友会事務所・会議室（Zoom併用）を会場に、共育委員会主催による「経営塾（第二期募集）オリエンテーション」を開催。経営塾の概要説明や第一期参加者の実践報告、質疑応答などが行われました。

第一期の経営塾は「中小企業の経営課題を解決し、人材と組織を育て、強い企業をつくる」を目的に、昨年十月から約半年間（全六回）のスケジュールにて開催。㈱山岸製作所、代表取締役・山岸良一氏（群馬同友会相談役／前代表理事）が講師を務め、同社が実際に取り組んできた「ボトルネック改善の収益向上」「幹部マネジメント」「仕事の教え方」「コミュニケーション研修」「財務研修・経営分析」などを各回のテーマとし、参加者十七名で学び合ってきました。

今回のオリエンテーションでも、第一期に引き続いて講師を務める山岸氏が「経営塾の概要説明～人財育成の重要性～」をテーマに講義。強い組織をつくるためには「社長だけが勉強しても会社はちっとも強くならない。採用と定着の両方を改善していく仕組みづくり、強い幹部を育てることが何よりも大切」と語った上で、前述した経営塾の各回で学ぶ内容の導入部分やポイントなどを説明しました。

続いて「経営塾に参加して自社で取り組んだこと」をテーマに、第一期参加の㈱中島、取締役・中島将太氏（伊勢崎支部）が報告。参加目的と経営課題の説明を踏まえて、学んだことや社内での実践事例、実践から得た教訓などを紹介しました。また、最後のまとめでは「人財育成の強化が本質的な収益改善に繋がると実感。すぐに成果が出るとは思っていないが、振り返ったときに〝大きな成果になった〟と言えるように努力したい」との決意を語りました。

今期（第二期）も全六回のスケジュールで、十月からスタートを予定している経営塾。今期は特に参加者同士のコミュニケーションや実践事例の交流に注力し、お互いの切磋琢磨を通して成果（会社が変わった）に結び付けることを目指していきます。皆さんのご参加を心よりお待ちしております！

各支部で納涼会を開催

伊勢崎支部／桐生支部／沼田支部

八月は各支部で納涼会が企画され、新型コロナウイルス感染防止対策をとったうえで開催されました。

伊勢崎支部は二十三日（火）、プラザ・アリアを会場に開催。当初企画された内容からの変更はあったものの、鷹巣社長が厳選した日本酒・ワイン、美味しい料理を楽しみながら、日々の経営から離れて懇親を深めました。

桐生支部は二十六日（金）、美喜仁本店を会場に開催。集まった人数と比して非常に広い会場を使い、参加者全員の近況報告などを織り交ぜながら、夏を乗り切る英気を養いました。

沼田支部は二十五日（木）、焼肉酒楽ＪｙｕＪｙｕ（サンモール・藤野氏）を会場に開催。コロナウイルスの影響で、幾度と無く延期を余儀なくされた同会場での懇親会が無事に開催でき、いつになく盛り上がりました。

まだまだ何も気にせず集まれる状況にはないかもしれませんが、膝をつき合わせての意見交換や懇親を深める場の重要性を改めて感じました。

環境を思う、未来を想う
あらためて誓う
上武印刷

優れた環境適応性。
より高精細で美しい仕上がり
「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO_2を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を
オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所

上武印刷株式会社
〒370-0015 高崎市島野町890-25
TEL 027(352)7445(代)　E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業)　URL http://www.jp-t.co.jp/

Waterless Printing. Naturally.

FSC www.fsc.org FSC® C117691

群馬中小企業家同友会 【2022経営研究集会】

●講演テーマ

いま知るべき
日本経済

～国の今を見つめ、中小企業の未来を考える～

講師　株式会社　経世論研究所
所長　三橋　貴明氏

●開催概要

◆日　時：2022年
11月24日(木)　12：30受付　13:00～19:00（予定）

◆会　場：プラザ・アリア or Zoom
TEL 0270-25-0606
〒372-0056　群馬県伊勢崎市喜多町147-1
※会場は急遽、変更となる場合がございます

◆参加費：一人3,000円（参加方法に関わらず）
交流会参加：別途3,000円

◆対　象：会内外の経営者及び幹部社員

◆主　催：群馬中小企業家同友会
TEL 027-232-0001
〒371-0013　群馬県前橋市西片貝町1-300-5
ルアン第二ビル４Ｆ

詳細は特設サイトをチェック!!

Web座談会を開催

富岡安中支部

富岡安中支部では当初、高崎支部との合同納涼会・バーベキューを八月例会として企画していましたが、コロナウイルス感染者数増加の煽りを受け、早々に中止の判断を下しました。そこで、代替の例会とまではいかなくても、支部の仲間が集まって話が出来る場所は残したいとの思いから、Web座談会の企画が持ち上がりました。

開催方法はオンライン例会と同じでも、例会と謳わずに何でも話せる井戸端会議のような気軽な座談会とした事が功を奏したのか、参加者は終始リラックスした表情で話し合いが進みました。（表情が緩んだのはお酒のせいではありません。笑）

参加者の感想を聞くと「フランクな会話からアイデアが生まれたりもする。こういった企画も必要」「たまには良いが、こういった企画が増えるのも違う。でも楽しく過ごせた」といった感想が多く聞かれました。

コロナ禍も相まって、経営者としての緊張感が張りつめている中、支部の仲間の前で一息つく時間も大切だと感じる座談会でした。

若手経営者に学ぶチャレンジ精神

前橋支部8月例会

八月二十四日（水）、同友会事務所会議室（Zoom併設）を会場に、商店街を盛り上げる地方創生をメインに事業を展開する㈱One Create、代表取締役・井上輔氏をゲスト報告者にお迎えし「若手経営者に学ぶチャレンジ精神」と題してお話しいただきました。

井上氏は、大手企業を退社し起業した経緯を、自身の性格やこれまでの生き方などを自分なりに分析し、地方創生・集客をテーマに事業をスタートしたと振り返りました。また、事業での失敗談も紹介し「早く成功する人は、早く失敗を重ねた人。早く失敗を重ねた人は、行動する人」との考えを紹介し、誰かと比較する必要はないが、自身の行動力を見直す事も重要だと訴えました。

参加者アンケートには「若者の考えに触れていかないとジェネレーションギャップは埋まらない」「若者の価値観や仕事に対する考え方を知れた」「いつもと違った角度からの報告で新鮮で面白かった」と言った感想が記されておりました。

今お使いの会計ソフトを
「未来を見る経営羅針盤」へ進化させる!!
クラウド予算実績管理ツール
YOJiTSU®
https://yojitsu.net/
同友会 高崎支部会員　株式会社シスプラ　0120-638-377

アルミ精密部品の切削加工メーカー
株式会社 エーピーエム
充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！
〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058　FAX0276-30-4059
URL：http://www.apm-f.com　E-mail：fuse@apm-f.com

仲間を知り、仲間を活かす

高崎支部8月例会

八月二十五日（木）、ビエント高崎（Ｚｏｏｍ併用）を会場に「高崎支部八月例会」を開催。「仲間を知り、仲間を活かす～会員三名が自社ＰＲ＆経営課題を報告～」をテーマに、三和ネオン㈱・馬場弘隆氏、㈱天翔堂・岡崎輝行氏、レイアクリス化粧品・千保木桂子氏（いずれも高崎支部）が報告しました。

今年度の群馬同友会スローガン、高崎支部スローガンを踏まえて「会員同士のつながり」を念頭に企画された本例会は、前年度の同企画の好評につき、その第二弾として開催。業種・業態の異なる三者三様の報告は、会員企業を知る機会になるとともに、今後のビジネス交流の可能性を強く感じることができました。また、「将来を見据えた業務の多角化」「強みを生かした新事業への挑戦」「新製品・リニューアル製品の開発」など、参加者が経営に生かせるヒントも盛り沢山でした。

報告終了後は「三名への提案・アドバイス・ダメ出し」をテーマにグループ討論を実施。参加者アンケートには「自社の良さや強みを深掘りして事業展開する姿勢に刺激を受けた」「グループ内で経営課題の解決につながる貴重なアドバイスやダメ出しがもらえた」「業種は違えど課題や悩みは共通する部分が多い」などの感想が綴られていました。

養田社長の近況報告＆納涼会

渋川吾妻支部８月例会

八月二十四日（水）、渋川吾妻支部八月例会（納涼会）を開催。伊香保温泉・如心の里ひびき野（㈱ひびき野、代表取締役・養田博美氏／渋川吾妻支部）を会場に一泊例会として設営されました。

第一部では「養田社長の近況報告」を実施。コロナ禍の当初は「何の手も打てず、ただただ宿泊者数が減り続けた」と養田氏は振り返りますが、徹底して行った様々な社員研修のおかげで「組織の風通しが良くなり、社員と一丸になれた」と言います。また、各種助成金・補助金を活用して、大浴場の新築や新施設の建設などに着手していることにも触れ、「当館は新しい時代に合わせた宿づくりに向け、今はその進化の過程にある」との現状を語りました。

第二部は「納涼会」。美味しいお酒＆ひびき野自慢の料理に舌鼓を打ちながら、養田氏の報告に対する感想や質問などが飛び交ったほか、参加者それぞれの近況も交流し合いました。

軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス
用途に合わせ自由設計、コスト削減（事務所、店舗、倉庫、他）
プレハブパネル工法は規格部材を工場生産　経済性に優れ、短工期
株式会社 三栄工業
〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896－2
TEL. 0278－20－1110　FAX. 0278－22－2102
URL http://kk-sanei.net/

会員たんしん

同友会のホームページで会員検索できます。

【優良建設業者を表彰】

㈱エイゼンコーポレーション

前橋市の本年度優良建設業者表彰式が市役所で開かれ、市が発注した８工事を施工した６業者と、工事に携わった主任（監理）技術者８人らを表彰した。

これまでの表彰回数が５回に達した㈱エイゼンコーポレーション（取締役部長・降籏剛氏／前橋支部所属）には特別表彰が贈られた。［８／24付上毛］

【医療機器に参入加速】

群馬合金㈱

県内の自動車部品メーカーが、医療機器産業に参入するケースが相次いでいる。少子高齢化を背景に医療分野は将来性が見込めることから、各社は本業の自動車産業以外の分野での収益力強化に力を入れている。

ステアリングやワイパーなどを製造する群馬合金㈱（取締役会長・六本木恒宏氏／伊勢崎支部所属）は、完成車メーカーの生産動向に大きな影響を受ける状況に危機感を抱き、シート状の止血器具を開発して19年から販売している。医療関連企業から依頼されて開発した製品で、人工透析やカテーテル検査後の止血器具として利用されている。

六本木純一社長は医療機器分野を本格的な事業に位置付け、今年から社内に医療事業部を創設した。「設備投資を極力抑えるため、現在は県外の企業に生産を委託しているが、事業が軌道に乗ればメード・イン群馬の生産も目指していく」と意欲を見せる。

［９／１付上毛］

【市街地、開かれた場所に】

しののめ信用金庫

しののめ信用金庫（理事長・横山慶一氏／富岡安中支部所属）は５日、前橋営業部ビルをリニューアルオープンする。同金庫として初となるコーヒースタンドやライブラリーを設け、中庭スペースを共有するエフエム群馬と連携して市街地活性化も目指す。２日に完成記念式典を開き、関係者ら35人が門出を祝った。

横山理事長は式典で「地域に開かれ、地域経済やまちづくりに貢献する施設としていきたい」と語った。同ビルは前身の一つ、前橋信用金庫の本店として1963年に落成。老朽化もあって改装した。

［９／３付上毛］

【傘下の２学校法人統合】

中央カレッジグループ

県内で専門学校９校と高等専修学校２校を運営する中央カレッジグループ（代表理事長・中島利郎氏／前橋支部所属）が2023年４月、傘下の二つの学校法人を統合することが５日、分かった。10月には同グループ中核の有坂中央学園の理事長も中島利郎氏から長男の慎太郎氏が引き継ぎ、統合後の学校法人理事長に就任する。経営合理化や意思決定の迅速化を加速させる狙いだ。

前橋市内で開いた５日の記念式典で、慎太郎氏は「先進的で最先端な教育機関をつくる。80年間積み重ねてきたノウハウを違った形で提供するコンテンツプロバイダーを目指したい」と語った。利郎氏は、退任後も中央カレッジグループ全体の代表などを続ける。式典で「多くのご支援とご協力があって今日がある」と述べた。［９／６付上毛］

【１日１件貸し切り型ホール】

㈱メモリード

冠婚葬祭業の㈱メモリード（取締役部長・渡辺秀信氏／太田支部所属）は８日、太田市東別所町に葬祭ホール「太田東別所メモリードホール」をオープンした。関係者ら約20人が参加して竣工式を開いた。

木造平屋建てで延べ床面積298平方㍍。国道354号沿いに位置し、１日１件の貸し切り型。宿泊できる親族控室や、外出せずに葬儀に参列でき、香典や供花をウェブで贈ることができるオンライン葬儀の設備も完備する。最大50席の式場と25席の清め会場を備えている。同市内で７店舗目、県内では39店舗目となる。

［９／９付上毛］

【国際品評会１位のコーヒー豆発売】

㈱大和屋

コーヒー製造販売の㈱大和屋（取締役会長・平湯正信氏／高崎支部所属）は、昨年インドネシアで開催された国際品評会「カップ・オブ・エクセレンス（COE）」で１位を獲得した同国産のコーヒー豆「インドネシア・ナンバーワン」を100セット限定で発売する。ロゴ入りの瓶に入った特装版で、現在予約を受け付けている。

同社はCOE後に開かれたオークションで世界のバイヤーに競り勝ち、受賞ロットの単独落札に成功した。甘酸っぱい果実のような香りや澄んだ味わい、飲み心地の良さが特徴という。

同社は「大和屋を支えてくれたインドネシアの生産者に感謝を示そうと頑張らせていただいた。購入できるのは世界でうちだけなので、多くの人に届けたい」としている。

瓶に「INDONESIA RANK#1」のロゴが入る特装版は、70㌘入りで8,500円。10月１日からは、通常版（50㌘入り）4,980円も販売予定。本店併設の大和屋テラスと県庁32階の店舗では、飲料としても提供する。１杯３千円（10月１～３日は千円）。［９／９付上毛］

【デザイン制作の技学ぶ】

㈱ペリテック

県の人材育成事業「群馬デジタルイノベーションチャレンジ」が、太田市の太田工業高で行われ、生徒12人が外部人材からデザインやゲーム制作の技術を学んだ。

システム制御設計・製造の㈱ペリテック（取締役経営企画室・日下部嘉彦氏／高崎支部所属）のデザイナーの土屋友里さんと、システムエンジニアの牧野龍也さんが講師を務め、それぞれの得意分野を指導した。

美術部員はデザインソフトを駆使して、県外のコンテストに出品するデザインを制作。完成させた作品を発表して助言を求めた。

同校は同事業の指定校の一つ。定期的にペリテックから派遣された講師が指導している。

［９／13付上毛］

【会員登録変更】

三和ネオン㈱、馬場伊平氏（高崎支部所属）は、この度、「代表取締役・馬場弘隆氏」に会員登録を変更しました。

新会員ご紹介

9月度常任理事会承認
会員名簿追加録（順不同・敬称略）
企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

前橋支部

㈱JOETSUデジタルコミュニケーションズ　〒371-0854　前橋市大渡町2-2-1
TEL：027－226－6888

代表取締役
関　智宏

広告・宣伝の情報媒体の企画及び販売

【紹介者／山口　勝】

前橋に本社を置く広告会社です。グループ会社のJOETSU、マルキンアドと共に、最新のデジタルマーケティング技術を駆使してマーケティング・コミュニケーションの視点から企業の課題解決の支援を行っています。

高崎支部

㈱トレド　〒370-0045　高崎市上大類町1029-2
TEL：027－350－1688
FAX：027－350－1689

代表取締役
森山菜緒
S56年生

オーダーカーテン・ブラインド・ロールスクリーン等の製造販売、内装施工業
ゴルフ、旅行

【紹介者／角田亜弥子】

高崎市内でオーダーカーテン、ブラインド、ロールカーテン等の窓装飾を専門に販売しております。窓回りのインテリアコーディネートから取付・施工までおこなっております。一般住宅だけでなく、オフィス、店舗、病院などの施工などもご相談可能です。経営者としての経験がまだまだ浅いので、同友会でビジネスの先輩方から、様々なことを学びたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

高崎支部

BAR BAR & SPA 590　〒370-1132　佐波郡玉村町下新田590-1（建設中）
TEL：090－9002－0644

木暮佳代
S56年生

理容室、リラクゼーションサロン
旅行

【紹介者／角田亜弥子】

年明け1月にBARBARSHOP開業を予定しております。従来の床屋さんのサービスに加え現代社会で頑張る皆様の疲れた頭皮、お体を癒すお手伝いをさせていただきます。開業に向け皆様と共に学ばせていただきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。

高崎支部

㈱ワイエス　〒379-2105　前橋市東大室町150
TEL：027－288－0440
FAX：027－288－0441

代表取締役
鈴木将人
S44年生

配電盤・キュービクルの製造、電灯柱・信号柱の製造
ゴルフ

【紹介者／瀧澤　啓】

この度高崎支部に入会させていただきました、株式会社ワイエスの鈴木と申します。当社は主に配電盤やキュービクル等の受配電設備を製造している会社です。同友会の活動を通して皆様から様々な事を学ばせていただきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

第5回 理事会報告

日時　九月六日（火）
※今回も同友会事務所とオンライン併用のハイブリッド開催となりました。

出席者（順不同・敬称略）
正副代表理事／田村、町田、戸塚、杉崎、**理事**／吉池、小林、榎原、佐藤、山崎、渡辺、小池、佐藤、小林、周藤、神保、佐藤、増田、高屋敷、神谷、布施、阿久戸、橋田、中西、星野、関口、小板橋、**事務局**／阿久澤、竹内（役員計二十六名）

【議　事】

杉崎副代表理事が議長をつとめ、田村代表理事挨拶のもと、第五回理事会開会。

Ⅰ．報告連絡事項

1．各支部・部会・委員会等の案内報告

各組織担当者より、今後の計画や活動報告、依頼事項などがありました。

2．その他

①八月開催の組織強化・会員増強全国交流会の参加報告が佐藤富岡安中支部長よりありました。

②九月開催の関東甲信越ブロック支部長交流会、十月開催の第七回人を生かす経営全国交流会（徳島）の参加案内が事務局よりありました。

③黒岩事務局長の再入院・病状などの報告が田村代表理事よりありました。

Ⅱ．審議・承認事項

1．理事会への提案

会員名簿（同友会辞典）へのメールアドレス記載について吉池共育委員長より提案があり、これを承認しました。但し、各会員への確認方法等については、引き続き総務会で検討することとなりました。

2．二〇二二経営研究集会について

榎原実行委員長より経営研究集会の案内チラシ・参加目標・グループ長会議などの進捗報告があり、これを承認しました。

3．入退会者承認と仲間づくりについて

前回理事会以降の入会者四名、退会者二名を承認。会員数は五三四名となりました。

Ⅲ．意見交換・その他

1．意見交換

田村代表理事の問題提起を受けて「活動の活性化を阻害する要因と、その対策」をテーマにグループ討論を行いました。

2．第六回理事会の開催確認

次回理事会を左記の通り開催することが確認され、議長選出は沼田支部に依頼しました。

■日時／十月四日（火）
■会場／同友会事務所
　＋ウェブ（併用）